

「長野県教員等ネットワーク」の活動について

1. 現在の勤務先…長野県須坂園芸高等学校
2. 派遣職種…体育    3. 派遣国…バングラデシュ
4. 派遣国での所属先…青年スポーツ省 国立ラッシャヒ体育大学
5. 発表の概要…平成 17 年、当時の長野県教育委員会義務教育課長より県内に増え続ける外国籍児童のさまざまな問題に対して、教育現場での対応策が JICA 駒ヶ根訓練所に投げかけられた。その後、我々協力隊 OB・OG が協力するかたちで発足したのがこの「長野県教員等ネットワーク」である。現在は JICA 駒ヶ根(長野県国際協力推進員)に事務局をおき、次のような活動を行っている。

①学校の授業に関わる事柄

- ・国際教育教材についての情報交換。(メーリングリストやHP)
- ・出前講座や講演会。

②地域への協力

- ・公民館活動や各イベントへの参加。

③教員ネットワークの会議

- ・年に2回程度は帰国隊員セミナー、教員セミナーなどに合わせて会議を持ち、国際理解教育のモデル授業の発表や地域や学校での実践発表・報告会を実施。

④その他

- ・将来教員を志望する JICA ボランティア経験者、現職教員参加希望者、派遣中現職参加教員への支援。

今後の活動としては「教員等ネットワーク」がいかに外国籍児童(未就学児童を含む)支援を行うかということである。一番は言葉の問題で、教員が保護者との意志の疎通ができないこと。特に必要とされるのはポルトガル語であるが、現在 JICA 駒ヶ根と連携しながら、「ポルトガル語支援作戦」と題し、語学研修会を計画中である。通訳を必要としている県教委とも話しを詰めていきたいと考えている。